

Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships

(2026 世界ジュニア選手権大会)

日本代表選手選考基準

1. 本基準の目的

Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships(4月：ウズベキスタン予定)におけるキョルギ種目の日本代表選手を選考する。

2. 派遣方針

第10回全国少年少女選抜テコンドー選手権大会(2月15日開催)を選考対象大会とし、5. 選考基準(2)選考階級の優勝者を Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships の日本代表選手とする。

3. 選考実施日

選考対象大会終了後に開催される経営会議または理事会の開催日

4. 選考手続

- (1)強化委員会は、本選考基準に従って代表選手を選考し、その後、強化本部の承認を経て、代表選手候補を理事会に上程する。
- (2)理事会にて、本選考基準に則して選考されているか審議し、確定する。

5. 選考基準

(1)選考対象者

選考対象者は、次の①から⑦のすべてを満たす者とする。

- ① 当協会に個人会員として登録されている日本国籍を有する者
- ② WT が定める Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships における年齢要件を満たす者 (15～17 歳／2009/01/01～2011/12/31 生まれの者)
- ③ Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships でメダル獲得を目指せる日本テコンドー界の期待に応え得る競技力を持つ者
- ④ 当協会の定める定款、倫理規程その他諸規程を遵守している者
- ⑤ その心身の健康状態等に照らし、Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships に日本代表として参加できる者

- ⑥ 当協会の強化計画を優先して活動できる者
- ⑦ 国技院の段・品取得者（申請中のものを含む）

(2) 選考階級

【男子】

-45 kg級
-48 kg級
-51 kg級
-55 kg級
-59 kg級
-63 kg級

【女子】

-42 kg級
-44 kg級
-46 kg級
-49 kg級

(3) 選考方法

第10回全国少年少女選抜テコンドー大会（2月15日開催）における選考階級の優勝者を日本代表選手として選考する。（補欠はなしとする。）

6. 留意事項

代表選手として選考された者が8.により指定解除された場合には、選考試合の競技結果や国際的な競技力、競争力を検討して、準優勝者を代表選手に追加選考する場合がある。この場合の手続は4.による。

7. 選考に関する不服申立

選考について不服がある場合、選考対象者は、スポーツ仲裁規程に従って、不服を申し立てることができる。

8. 代表選手の指定解除

下記①～⑥に該当した場合、強化本部及び理事会の決議を経て、代表選手の指定を解除する。ただし⑥については、理事会での決議は不要とする。

- ① 当協会の強化計画を優先した活動ができない場合

- ② 正当な理由なく強化方針及び指示に従わない場合
- ③ 当協会の定める定款、倫理規程その他諸規程違反を犯した場合
- ④ 代表選手として不適切な言動や行動を行った場合
- ⑤ 怪我や疾病により、Tashkent 2026 World Taekwondo Junior Championships に参加できなくなった場合
- ⑥ 代表選手本人から指定解除の申し出があった場合

以上